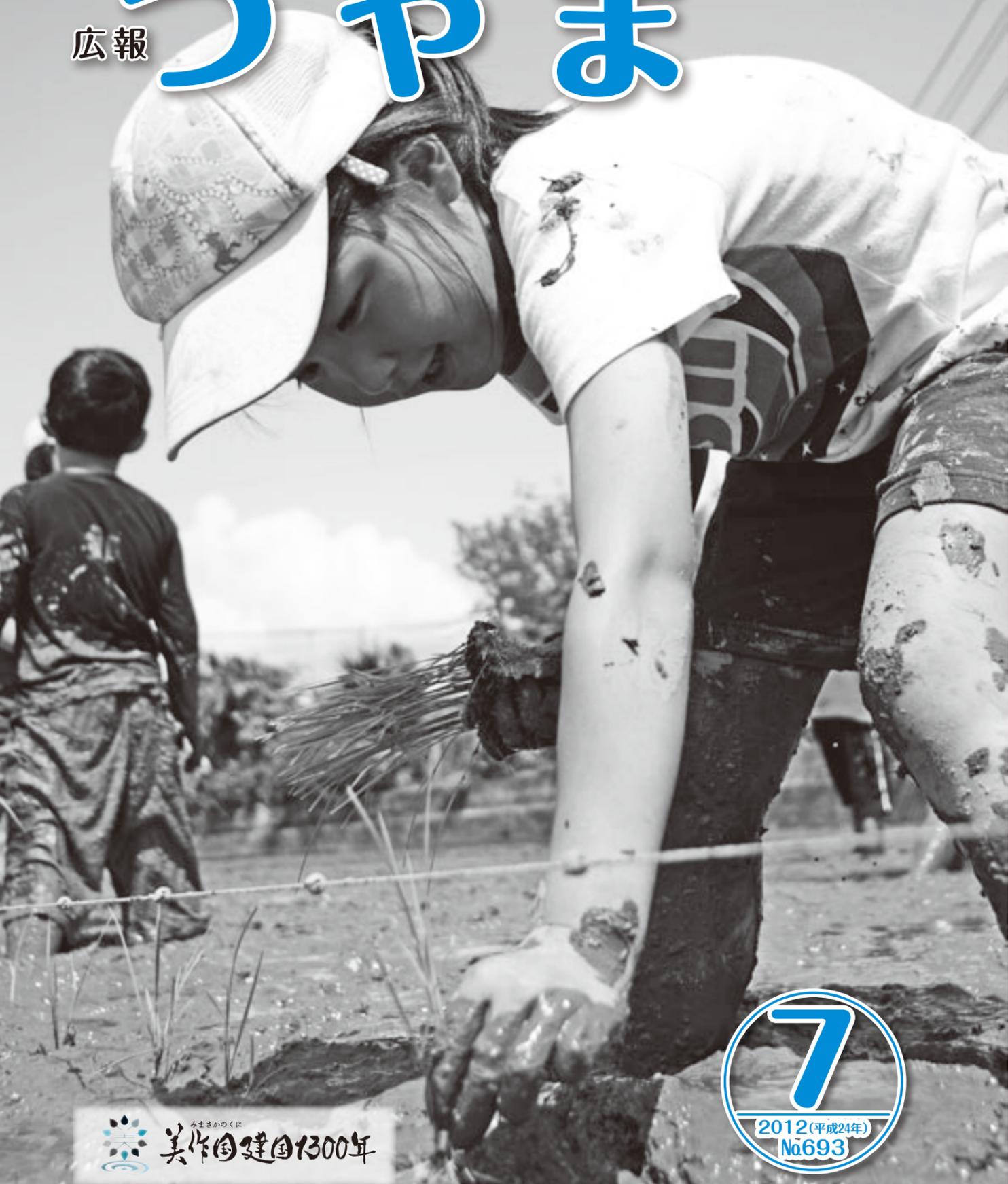


# 広報 つやま



みまさかのくに  
美作国建国1300年

7  
2012(平成24年)  
No.693

## Album あの頃の津山

### 大正15年5月23日、 皇太子裕仁親王の津山行啓

写真提供・江見写真館



(写真前列右から4番目が皇太子裕仁親王)

この写真は皇太子裕仁親王(後の昭和天皇)が鶴山公園を訪問された際に撮影されたものです。列の先頭に立ち、皇太子を先導しているのは当時の岡山県知事・佐上信一氏。皇太子の後ろには軍服姿の近衛

衛将校や正装した東宮侍従と思われる人びとが続いています。

この行啓の詳細は昭和2年に編纂された「苦田郡誌」に記されています。午後0時30分、津山駅に着された一行は鶴山公園を訪れ、津山城の天守閣跡や津山の町並みなどをご覧になりました。その後、津山中学(現在の津山高等学校)に移動され、在郷軍人や青年団、中学生など約6900人と御親覧。午後2時には津山駅から岡山へ戻られました。

一行が津山に滞在した時間は約1時間30分と大変短いものでしたが、今でも、当時の皇族の影響力の大きさを示すものが市内に残っています。鶴山公園の西側から鶴山通りを横切って、美作県民局の北側を通り、田町の新地通り商店街へとつながる直線道路は、この行啓のために整備され通称「行啓道路」と呼ばれていて、当時のことを知る人が少なくなつた今に、その歴史を伝えています。

この年の12月25日、大正天皇が崩御され、激動の昭和時代が幕を開けることとなります。



現在の通称「行啓道路」

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています  
問い合わせ先  
〒708-0022津山市山下92  
津山郷土博物館 ☎22-4567

### 表紙について

田植え体験学習  
6月14日、向陽小学校2年生

「うわー!」、「きゃー!」。喚声を上げながら素足で田んぼに入って、稲の苗を植えていく子どもたち。中には足を取られて尻もちをつく子どもも。秋には豊かに実って、おいしいお米が食べられますように。

つ・ぶ・や・き

### 編集室

信じる者は救われる。うん、うん。大切なことだ。ちょっと、占いでも見てみるか。適当に検索して、と。今月の星座占いは…12位「忙しさにまいてしまいそう」。今日の血液型占いは…4位「お気に入りになっている物をなくしてしまうかもしれません」…こんなの信じないよ。(～)

8月号から「広報つやま」がリニューアルします。昨年末、皆様にご協力いただいた広報アンケートの結果もできるだけ反映させて、たくさんの人に読んでいただける広報紙を目指そうと、只今作成中です。どう読まれるか、編集メンバーの1人としてドキドキしています。(G)

なんてことだ! 今年は地元町内会の夏祭りとはごんごまつりがダブルブックアップ。付き合いを取るか、仕事を取るか、う～ん悩む。両方から「ぜひ来てくれ」と言われるのも嬉しい「え～よ、仕事(付き合い)にいきんちゃい」と言われるのも必要とされていないみたいで辛い。(修)



編集・発行(毎月10日発行)  
津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地  
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます  
<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください



# 特集 地域ではつらつ暮らすために

## ～津山市高齢者保健福祉計画・津山市介護保険事業計画～

現在、津山市は4人に1人が65歳以上の高齢者という超高齢社会を迎えています。高齢者を取り巻く環境が大きく変化中、市では、平成24～26年度を計画期間とした津山市高齢者保健福祉計画・津山市介護保険事業計画を策定しました。

市が目指すまちの姿“高齢者がその人らしくいつまでも地域ではつらつ暮らすまち つやま”の実現に向けて、さまざまな取り組みを行っています。

問い合わせ先 高齢介護課☎32-2070



地域で活動する老人サークル「西山方いきいきクラブ」と一宮保育所年長児とのふれあいイベントの様子

### もくじ Contents

- 3 特集  
地域ではつらつ暮らすために  
～津山市高齢者保健福祉計画・津山市介護保険事業計画～
- 6 市政だより
  - 津山市学校給食施設等整備計画
  - 津山の夏祭り
  - 夏を学ぼう・夏を遊ぼう
  - 後期高齢者医療制度
  - 国民健康保険証の更新手続き  
ほか
- 16 ふおとほっとるぼ
  - 美作国ご当地アイドル  
SakuLove 新メンバーお披露目会  
ほか
- 18 みんなのページ・ちゃい
  - お・た・よ・り
  - つやまっ子に贈る100冊の本
  - きらめく津山人
  - イラスト・絵手紙
  - 広報クイズ  
ほか
- 21 としょかん
- 22 こどもひろば
  - 津山少年空手道教室
  - じどうかん
- 23 けんこう・そうだん
- 24 けいじばん
- 30 くらし
- 32 Albumあの頃の津山

箕作秋坪の4人の息子のうち、長男・奎吾は早世しますが、二男・大麓は数学者、三男・佳吉は動物学者として活躍しました。今回は歴史学者となった四男・元八のお話です。

文久2年（1862）、元八は湯島天神中坂下（現在の東京都文京区）にあった祖父・阮甫の家で生まれました。幼くして秋坪の私塾・三叉学舎で学び、13歳で東京英語学校に入学します。卒業後は東京大学理学部に進み、明治19年（1886）、24歳でドイツへ留学しました。

元八は学生時代に動物学を専攻していたので、ドイツでもその研究を続けるつもりでした。ところが、視力が低下して顕微鏡を使う動物学の研究を続けることが難しくなってしまう。そこで、子どものころから好きだった歴史学に転向したのでした。

6年間の留学を終えて帰国した元八は、高等師範学校の教授を経て、第一高等学校の教授に就任します。明治32年（1899）から明治34年（1901）にかけて再びドイツへ留学し、その後、日本へ戻ると東京大学の教授への就任を命じられました。

元八が刊行した歴史学書は、専門書としては珍しく多くの人に読まれたそうです。中でも晩年に刊行した『仏蘭西大革命史』は、日本で最初の学術的なフランス革命史として高く評価されています。大正8年（1919）、元八は脳溢血のため57歳で急逝します。元八が没して53年後の昭和47年（1972）、再び元八の名前が

## 洋学博覧漫筆

みつくりげんぱち

### ～箕作元八の西洋史研究～

脚光を浴びることになります。それは、アメリカの新聞紙・ニューヨークタイムズが昭和天皇の単独会見を行い、その記事で「無数の人々から知的影響を受けたが、最大の影響を受けたのは、日本の英雄でも天皇でもまた著名な科学者でもなく、箕作元八という教授だと語られた」と掲載したためです。

このような明治期における箕作家の人々の活躍の背景には、宇田川玄随にはじまり、玄真、榕菴、そして、箕作阮甫、省吾、秋坪へと、江戸時代から続いた津山洋学の系譜があります。そして宇田川家、箕作家の活躍に刺激されて洋学を志し、ふるさと津山から世界へと飛躍した人物も数多くいます。

日本の近代化を振り返る時、未知なる学問への挑戦を続けた津山の洋学者たちの功績を忘れることはできないのです。



▲箕作元八

洋学博覧漫筆は今回をもって終了します。ご愛読ありがとうございました。

## 津山市高齢者保健福祉計画 津山市介護保険事業計画

この計画では次のような基本理念のもとに5つの目標を掲げています。

### 基本理念

- 1 活力ある長寿社会をつくれます
- 2 ともに支え合う地域社会をつくれます
- 3 利用者本位の環境づくり、自立支援に取り組みます

### 5つの目標

- 目標1 健康づくりの推進**
- ◇高齢者を対象とした講座や教室などで、食生活や運動、こころや歯の健康づくりを支援します
  - ◇生活習慣病などの予防・早期発見のために健診を勧めます
- 目標2 高齢者福祉の充実**
- ◇高齢者虐待の防止や消費者被害の防止、成年後見制度の支援など相談体制を整備して、高齢者の権利を守ります
  - ◇ホームヘルプサービスなど、高齢者の日常生活を支援します
  - ◇家族で介護する人たちの精神的・経済的な負担を軽減します

### 目標3 地域支援事業の推進

◇地域包括支援センターを中心とした医療機関などの協力体制により、介護予防や見守りなどの生活を支援します

◇保健師などが、閉じこもりや認知症うつなどを予防するため、自宅を訪問して助言します

◇認知症をみんなで理解するために「認知症ささえあえるまちづくり講座」を開催します

◇「めざせ元気!! こけないからだ講座」を開催して地域のだんらんの場を作り、介護予防を進めます

### 目標4 介護保険サービスの充実

◇高齢者が介護を必要とする状態になっても、できる限り住み慣れた地域や家庭で生活できるように、居宅サービスや介護施設などの整備を進めていきます

### 目標5 地域ケア体制の推進

◇シルバー人材センター、老人クラブ活動など、高齢者が経験と知識を生かして活躍できる場や地域交流の場をつくれます

◇高齢者が安全で住みやすい生活環境や住環境を整備します

◇高齢者を取り巻くさまざまな問題に対応するため、地域包括支援センターと連携して、高齢者の相談を受け付ける体制を充実させます

## はつらつ暮らすために

市と関係機関が協力し、5つの目標を達成するため、さまざまな取り組みを進めていきます。皆さんも健康でいきいきと暮らすために、次のことに取り組みでみませんか。

### 普段から健康管理に心がけましょう

健康状態を把握するために、市で実施している健(検)診を受けましょう。

詳しくは、広報つやま5月号の折り込みチラシをご覧ください。

### 「こけないからだ講座」に参加してみよう

運動機能の改善を目指して開催している「めざせ元気!! こけないからだ講座」。体を動かしたい、地域で何か活動したい、誰かと話したいという人はぜひ、参加してみませんか。

現在、市内では171団体、約3700人の高齢者が参加しています。

実施場所や日時は、高齢介護課または地域包括支援センターにお問い合わせください。

### 自分を生かす場を見つけましょう

高齢者に働く機会を提供するシルバー人材センターや、社会活動を行う老人クラブ、地域のボランティア団体などに参加して、自分の経験や



桑上若返り健康教室

### 悩みや疑問などがあればすぐにご相談ください

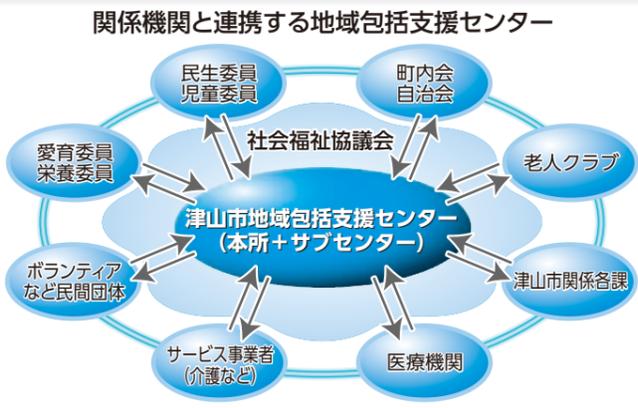
「食事などの日常生活を支援してほしい」「訪問販売で高額な布団を買ってしまった」など、困ったことはありませんか？

そんな時は、地域包括支援センターにご相談ください。

## 高齢者の身近な相談窓口 「地域包括支援センター」

高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるように、地域包括支援センターは、さまざまな相談を受け付けています。

相談内容によっては、民生委員や介護サービス事業者などの関係機関につなぐなど、地域で協力して高齢者の自立を支援する体制をとっています。



## はつらつ暮らすためのお手伝い



津山市地域包括支援センター長  
坂手 鏡子 さん

地域包括支援センターは、保健師や看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、プランナー、サブセンターがチームになり、それぞれの専門的立場から高齢者の支援を行っています。また、自立した生活の支援や高齢者虐待への対応など権利を守るお手伝いもしています。

さまざまな相談が寄せられる中で蓄積されたノウハウを生かして、それぞれの人格を尊重しながら、一人ひとりの生活や身体の状態に合わせた対応をしています。

また、私たちは関係機関との連携や地域の支え合いで、皆さんが安心して生活できる地域づくりを目標としています。

相談は高齢者だけでなく、家族や近所の人からも受け付けています。「最近、おじいちゃん、おばあちゃんの様子に気になるなあ」などと心配になったら、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

## 相談先 津山市地域包括支援センター

1回 23・1004

## 「こけないからだ講座」で自分らしく暮らすために

### 今でも炊飯と洗濯は私の役目です



「こけないからだ講座」最高齢98歳  
林田北町コスモス会  
秋山 里子 さん

私は、月に2回、こけないからだ体操に参加しています。体力づくりはもちろん、地域の人とふれあえる良い機会だと思っています。

よく、知り合いに「長生きの秘訣は？」と聞かれますが、特別にしていることはありません。私は、テレビで野球などのスポーツを見たり、レース編みをしたりします。音楽を聴いたり、好きな短歌を書き写したり、何にでも関心を持っていて、人より好奇心が旺盛で楽天的な性格かもしれません。

また、炊飯と洗濯をすることが私の日課です。この役目を責任を持ってしていることも、元気の素になっていると思います。家事を任せてくれる家族に感謝しています。これからはできる限り、続けていきたいと思っています。

### 地域の元氣対策かい防災対策へ



がんはるリーダー代表  
桑上若返り健康教室  
リーダー 甲本 光子 さん

丈夫な体づくりのため、毎週、こけないからだ体操教室を開催しています。

教室を始めた頃、この教室の参加者は女性がほとんどでした。男性にも元気でいてもらいたくて、地域の男性にアンケートをとって、行事を見直しました。今では65〜92歳の男女約25人のうち、約3分の1が男性で、料理教室やグラウンドゴルフなどのイベントでも活躍しています。65歳になる前から参加したいという人もいて、この教室が地域の人たちが集まる場所となっているようで、とてもうれしく思っています。

また、さまざまな話題を語り合うことで生活状況や安否の確認もできます。教室の活動は地域の防災対策にも役立っています。

給食内容は、地産地消の推進や食材の安全性を考慮して地場産食材を優先的に使用しています。市では、県内産食材の使用率の目標値を40%に設定していますが、目標値に達していません。さらなる取り組みが必要です。

年度	岡山県産	津山産
H23	33.8%	12.1%
22	31.2%	11.0%
21	37.3%	13.9%
20	34.3%	12.1%
19	34.3%	16.5%

地場産食材の年間使用率

●**地場産食材の使用率が伸び悩んでいます**  
給食食材は、地産地消の推進や食材の安全性を考慮して地場産食材を優先的に使用しています。



▲野菜の下処理作業

●**学校間で献立に格差があります**

- 単独調理方式の小学校には焼き物機がないため、焼き魚やハンバーグなどが提供できていません。また、戸島学校食育センターと単独調理校では、炊飯施設がないため外部の業者に炊飯を委託しています。
- このことから、学校間で、献立の内容に格差が生じています。
- 学校給食衛生管理基準の主なもの
- 汚染作業区域・非汚染作業区域を壁などで明確に分ける
- 調理室の作業環境をドライ方式にする
- 給食調理従事者専用の手洗い設備は作業区域ごとに備え、湯水対応にする
- 給食食材の検収室を整備する
- 給食調理従事者専用のトイレを設置し、個室内には手洗い設備を設ける
- 調理後、2時間以内に給食できるための配送車を確保する など

- 食物アレルギー対応の充実が必要です**  
食物アレルギーを持つ児童・生徒数は年々増加しています。安全性を確保した調理体制の確立と、その対応を充実させる必要があります。
- 整備計画の具体的内容**  
整備計画では、課題を解決するため、次のような施設の整備や取り組みを行うようにしています。
- 新学校給食センターを建設します**  
平成26年9月を目指して新学校給食センターを市東部の草加部地区内に建設し、戸島学校食育センターとの2つのセンターで市内全校の学校給食を提供します。これに伴い、戸島学校食育センターの配送地区を見直します。
- 戸島学校食育センターを改修します**  
戸島学校食育センターが抱える課題を解決するために施設を改修します。
- 食物アレルギーに対応した専用室を増築します**
- 断水時でも調理を可能にするために、受水槽設備を新設します**
- 給食用品保管庫を増設します**
- 2種類の献立を同時に調理するために設備を**



▲新学校給食センター  
▲戸島学校食育センター

- 食物アレルギーへの個別対応を行います**  
アレルギーの原因となる食品を取り除いた給食(除去食)を提供するだけでなく、個別のアレルギー対応として代替食なども考慮に入れた専用の調理室と調理器具を整備します。
- 食育を推進します**  
食育の充実には、栄養教諭などの役割が重要です。食や栄養に関する知識を持った職員を国の基準より多く配置して、食育指導を充実させます。



▲戸島学校食育センターを出発する配送車

●**調理後2時間以内に食べられるようにします**  
戸島学校食育センターでは、調理後2時間以内に給食を食べられるようにするため、平成25年度から配送車を増やします。

●**調達食材を分散化して地産地消を推進します**  
献立の提供日をずらして1日に4種類の献立を調理することで、使用する食材1種類当たりの使用量を減らします。こうすることで食材の種類や使用量を分散化して、地場産食材の使用率を向上させます。



戸島学校食育センターの調理作業

# 津山市学校給食施設等整備計画

給食内容の充実と安全安心のために

## 整備計画

市内の小・中学生に、おいしく、楽しんで食べてほしい学校給食。給食内容を充実させ、より安全安心でおいしい給食を提供できるようにするため「津山市学校給食施設等整備計画」を策定しました。

問い合わせ先 保健給食課 32・2117

### 学校給食の現状と課題

現在の学校給食施設が抱えるさまざまな課題のうち主なものは、次のとおりです。

- 施設が古く老朽化が進んでいます**  
戸島学校食育センターを除くセンターや単独調理校の中には老朽化が進んでいる施設もあります。調理室の作業環境については、床が濡れた状態で作業するウェット方式から、乾いた状態で作業するドライ方式への移行が学校給食衛生管理基準で求められており、早急な対応が必要です。

方式	給食施設名	建築年	調理方式
センター	加茂センター	昭和50年	ウェット
	勝北センター	平成4年	ドライ
	久米センター	平成6年	ドライ
単独調理校	戸島センター	平成20年	ドライ
	清泉小学校	昭和54年	ウェット
	河辺小学校	昭和54年	ウェット
	佐良山小学校	昭和56年	ウェット
	高野小学校	昭和57年	ウェット
	広野小学校	昭和58年	ウェット
	大崎小学校	平成元年	ウェット
	南小学校	平成5年*	ドライ
	高倉小学校	平成6年	ドライ
	成名小学校	平成9年	ドライ
	院庄小学校	平成11年*	ドライ
	向陽小学校	平成12年*	ドライ
	林田小学校	平成15年	ドライ

\*ドライ方式に改修した年

●**衛生管理基準を満たしていない施設もあります**  
食中毒事故を未然に防止するため、国によって学校給食衛生管理基準が示されています。その内、次にあげる基準を満たしていない施設も多くあり、基準に沿った整備が必要です。

整備します

これらの改修は、新学校給食センターの建設に先駆けて、平成25年度に実施します。

●**献立の格差を是正します**

新学校給食センターに炊飯設備を整備し、市内全校の炊飯を行います。

また、市内で統一した献立を作成し、給食内容の格差を是正します。

●**調達食材を分散化して地産地消を推進します**

献立の提供日をずらして1日に4種類の献立を調理することで、使用する食材1種類当たりの使用量を減らします。こうすることで食材の種類や使用量を分散化して、地場産食材の使用率を向上させます。

●**調理後2時間以内に食べられるようにします**

戸島学校食育センターでは、調理後2時間以内に給食を食べられるようにするため、平成25年度から配送車を増やします。

新学校給食センター

でも同様に、調理後2時間以内に給食を食べられるようにします。

●**食物アレルギーへの個別対応を行います**

アレルギーの原因となる食品を取り除いた給食(除去食)を提供するだけでなく、個別のアレルギー対応として代替食なども考慮に入れた専用の調理室と調理器具を整備します。

●**食育を推進します**

食育の充実には、栄養教諭などの役割が重要です。食や栄養に関する知識を持った職員を国の基準より多く配置して、食育指導を充実させます。

# 津山の夏祭り

## 阿波ふるさとふれあい納涼星空祭り

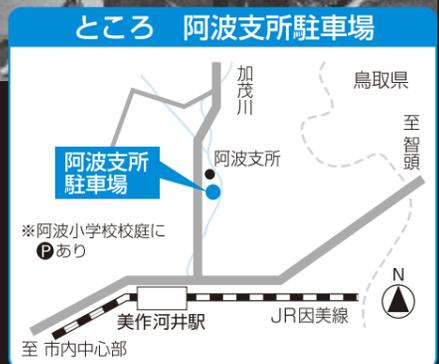
花火 350発  
午後8時45分～9時

8/13(月)  
午後6時30分～9時



標高400mの地で澄んだ空気に発色する鮮やかな花火が印象的です。地元手作りの屋台やステージイベントなど、地元の人のおもてなしで、懐かしいふるさとの雰囲気を感じながら夏の夜を楽しめます。

問い合わせ先  
阿波支所市民生活課 ☎32-7042

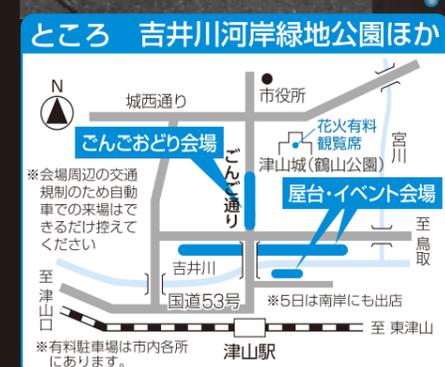


## 津山納涼ごんごまつり IN吉井川



花火 6,000発  
5日 午後8時～

8/4(土)・5(日)  
午後3時～9時30分  
※5日は午後1時から



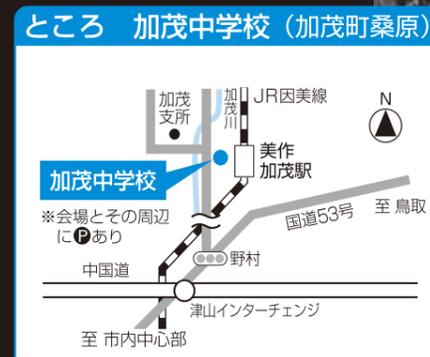
4日(土)は総勢約2,000人がごんごおどりを熱く踊りながら練り歩きます。また、5日(日)は花火が夜空を彩ります。そのほかにも、ごんごの館(お化け屋敷)や音楽演奏などのステージイベントなど盛りだくさんです。

問い合わせ先  
津山納涼ごんごまつり実行委員会(観光振興課内) ☎32-2082

## かもの夏まつり

8/14(火)  
午後7時～10時30分

花火 1,000発  
午後9時50分～10時30分



山に囲まれたこの地の花火の大音響は迫力満点で、頭上に見る花火は大きく夜空を彩ります。地元自治会などによる出店と音楽演奏などのステージイベントもまつりを盛り上げます。

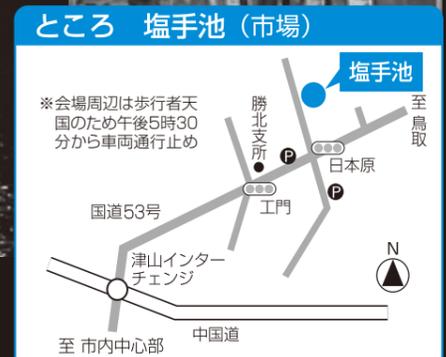
問い合わせ先  
かもの夏まつり実行委員会(作州津山商工会加茂支所内) ☎42-2092

## サマーフェスティバルIN塩手



花火 3,000発  
午後7時30分～

8/12(日)  
午後5時30分～9時30分



見所はなんといっても水中花火。水上で半球形に広がる花火が水面に映り円を描き、幻想的な彩りや圧倒的な迫力が訪れる人々を魅了します。

問い合わせ先  
サマーフェスティバルIN塩手実行委員会(作州津山商工会本部内) ☎36-5533

# 夏を遊ぼう!

## グリーンヒルズ津山 グラスハウス

☎27-7140



**期間** 通年開業 (9月30日(日)までは午前10時～午後9時)  
**定休** 火曜日。ただし7・8月は無休  
**施設** 屋内外遊泳プール(流水)・リラクゼーションプール・フィットネスプール・幼児用プール・90mウォーターライダー・ジャグジー・サウナ

料金	区分	全日	午後5時以降
	大人	1,200円	900円
	小・中学生	600円	450円
	幼児(4歳以上)	300円	200円
	高齢者(65歳以上)	800円	600円

※高齢者は年齢が確認できるもの  
 ※団体(20人以上)、障害者、学生(高校生以上)の割引あり(確認できるもの要)

### イベント情報 参加費無料

**ウォーターラリー**  
 ~ヒントを頼りに隠されたキーワード探し~  
 とき 7月1日(日)~8月31日(金)

**水底宝探し**  
 とき 7月28日(土)、8月11日(土)、25日(土)  
 正午~、午後2時~

**水島水泳倶楽部シンクロチーム  
がやってくる!**  
 とき 8月19日(日)午後2時~3時

## 勝北総合 スポーツ公園プール

☎36-5800



**期間** 7月14日(土)~8月31日(金)午前10時~午後5時  
**定休** 火曜日。ただし8月14日は営業  
**施設** 流水100m・幼児用プール・ロックスライダー・ウォーターライダー  
**料金** 300円(0歳児は無料)

## 加茂町スポーツ センタープール

☎42-3358



**期間** 9月30日(日)まで 午前9時~正午、午後1時~8時30分  
**定休** 月曜日  
**施設** 屋内25m・幼児用プール  
**料金** 一般210円、高校生以下100円

## 久米総合運動公園 市民プールレインボー

☎57-2311



**期間** 屋内=通年開業 午前10時~午後8時30分(7月23日~8月27日の月曜日は午後5時30分まで)、屋外=7月10日(火)~8月31日(金)午前10時~午後5時  
**定休** 7月16日(祝)、屋外=月曜日。ただし、夏休み期間中(7月21日~8月31日)は開業  
 ※7月26日(日)は午前中休業  
**施設** 屋内=25m・幼児用プール、屋外=流水プール・ウォーターライダー  
**料金** 高校生以上600円、中学生以下・65歳以上500円(9月からは100円安)

### プール使い放題「期間限定会員」募集!

**期間** 7月10日(火)~8月31日(金) **料金** 高校生以上3,000円、中学生以下・65歳以上2,000円

# 夏を学ぼう!

未来の人づくりプロジェクト

## キッズまちなかチャレンジ



問い合わせ先 経済振興課 ☎32-2080、☎32-2154

<b>手作りでツナを作って、手巻き寿司を作ろう!</b> <b>7/22(日)</b> 11:30~13:30 地域交流センター(アルネ・津山4階) 定員 15人 申込要 参加費1,000円	<b>竹と遊ぼう!</b> <b>7/23(月)、8/27(月)</b> 10:00~12:00 まちなかさろん再々(ソシオー番街) 津山工業高等学校(建築科) 定員 各20人 先着順	<b>動くおもちゃ作り</b> <b>7/24(火)、8/24(金)</b> 10:00~12:00 地域交流センター ※受け付け10:00~ 津山工業高等学校(機械科) 定員 各30人 先着順	<b>草木染めでオリジナルバッグを作ろう</b> <b>7/24(火)、8/25(土)</b> 13:30~15:30 まちなかさろん再々 津山工業高等学校(工業化学科) 定員 各20人 先着順
<b>ステンシルでバッグを作ろう</b> <b>7/25(水)、8/23(木)</b> 10:30~12:00 地域交流センター 津山工業高等学校(デザイン科) 定員 各20人 先着順	<b>セメントで手形を作ろう</b> <b>7/25(水)、8/24(金)</b> 10:00~11:30 まちなかさろん再々 津山工業高等学校(土木科) 定員 各10人 先着順	<b>おもしろ工作教室</b> <b>7/26(木)、8/22(水)</b> 10:00~12:00 まちなかさろん再々 津山工業高等学校(電子機械科) 定員 各30人 先着順	<b>備前焼 陶芸教室</b> <b>7/26(木)</b> 10:30~12:30 地域交流センター 定員 30人 申込要 参加費1,800円
<b>フランス語でヨガに挑戦!</b> <b>7/26(木)</b> 11:15~12:15 地域交流センター 定員 15人 申込要 参加費500円	<b>専敬流ミニフラワーアレンジを作ってみよう</b> <b>7/27(金)</b> 10:30~12:30 地域交流センター 定員 20人 申込要 参加費1,200円	<b>キッズ・タップダンス体験教室</b> <b>8/3(金)</b> 13:00~14:00 地域交流センター 定員 10人 申込要 参加費500円	<b>いろいろな技法で楽しい夏を描こう!</b> <b>8/4(土)</b> 10:30~12:00 地域交流センター 定員 20人 申込要 参加費500円

申込方法 ①住所②氏名③学年④電話番号⑤希望の講座⑥保護者の氏名をファクスまたは電話で伝え、申し込む  
 ※先着順の講座は当日30分前から受け付けます  
 ※申し込みの必要な講座が定員を超えた場合は、抽選

夏は映画だ! 夏休み子ども映画祭

## 名探偵コナン ~11人目のストライカー~

とき 7月26日(木)午後6時30分開場、7時上映  
 ところ 勝北文化センター(新野東)  
 定員 550人(先着順)  
 入場料 無料  
 問い合わせ先 勝北支所市民生活課☎32-7023



更新の時期です

## 国民健康保険(国保)からのお知らせ

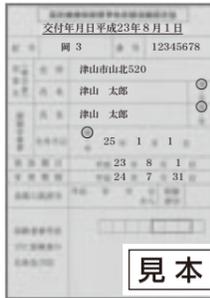
### 「外来・入院時の限度額適用及び食事標準負担額減額認定証」の更新

現在、お手元にある認定書の有効期限は7月31日(火)です。更新を希望する人は申請をしてください。

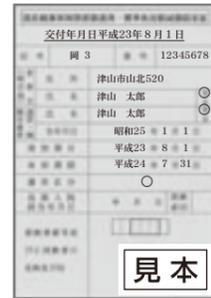
対象



国民健康保険  
限度額適用  
認定証  
(薄緑色)



国民健康保険  
標準負担額  
減額認定証  
(黄土色)



国民健康保険  
限度額適用  
・標準負担額  
減額認定証  
(黄土色)

**申請方法** 8月1日(水)以降に保険年金課または各支所市民生活課で申請  
**持ってくるもの** 印鑑と保険証

### 「国民健康保険高齢受給者証」の更新

現在、お手元にある受給者証の有効期限は7月31日(火)です。

医療機関の窓口で負担する割合(1割または3割)について、毎年の所得により再判定を行い、国保に加入している70歳以上の人全員に、新しい「国民健康保険高齢受給者証」(白いカード)を7月中に送付します。



※有効期限が過ぎた認定証は保険年金課または各支所市民生活課へお返しく下さい(郵送可)

### 《安全、確実にお手元へ》

#### 国民健康保険証を簡易書留郵便で

現在、お手元にある国民健康保険証の有効期限は9月30日(日)です。新しい保険証は9月下旬に発送します。安全・確実に届けるため、希望する世帯には簡易書留郵便でお送りします。

**受付期間** 8月1日(水)~31日(金)

**申込方法** 保険年金課または各支所市民生活課に電話または直接申し込む(保険証の記号番号を確認します)

**受取方法** 簡易書留郵便の受け取り時には、受領印が必要です。配達時に不在の場合は、必ず郵便局に再配達依頼をしてください

※保険料の未納がある人については希望に添えないことがあります

**問い合わせ先** 〒708-8501津山市山北520保険年金課(市役所1階7番窓口) ☎32-2071

60歳以上65歳未満の人へ

## 国民年金の任意加入制度

20歳から60歳までの間で国民年金を納めていない期間がある人は、60歳から65歳までの間、国民年金に加入することで老齢基礎年金額を増やすことができます。この制度は、本人の申し出で利用することができます。

**対象** 次の条件をすべて満たす人

- ①国内に住所がある60歳以上65歳未満の人
- ②老齢基礎年金の繰り上げ支給を受けていない人
- ③20歳から60歳までの年金保険料の納付月数が480月未満の人

**保険料** 月額14,980円

※月額400円の付加保険料を上乗せすることもできます

**納付方法** 原則、口座振替

**申込方法** 保険年金課または各支所市民生活課で申し込む

**持ってくるもの** 年金手帳、口座振替を希望する通帳、通帳の届け出印



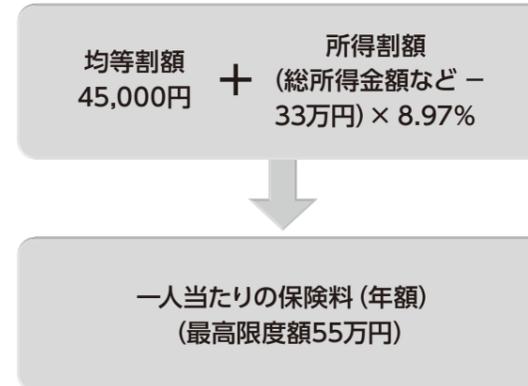
**問い合わせ先** 保険年金課(市役所1階6番窓口) ☎32-2072

## 後期高齢者医療制度のお知らせ

### 平成24年度の後期高齢者医療の保険料が決定しました

今年度の後期高齢者医療保険料額は、平成23年中の所得により、以下の計算方法で決定します。被保険者の皆さんには7月中旬に後期高齢者医療保険料額決定通知書を送付します。

#### 保険料の計算方法



#### 保険料の軽減

所得の低い人は所得割額が軽減(5割)されます。また、世帯所得が一定水準以下の人は均等割額が軽減(9割・8.5割・5割・2割)されます。なお、平成24年度についても会社の健康保険などの被扶養者であった人は均等割額が9割軽減されます



#### 保険料の納め方

通知書に記載されている方法で納めてください

#### 特別徴収

偶数月に支給される年金から、保険料が天引きされます  
※保険年金課または各支所市民生活課で手続きをすれば、口座振替に切り替えることができます(切り替えには申し込みから数カ月がかかります)

#### 普通徴収

保険料を市内各金融機関窓口(郵便局を除く)または口座振替で納めます

#### 納付期限

納期	期限
第1期	7月31日(火)
第2期	8月31日(金)
第3期	10月1日(月)
第4期	10月31日(水)
第5期	11月30日(金)
第6期	12月25日(火)
第7期	1月31日(木)
第8期	2月28日(木)
第9期	4月1日(月)

### 被保険者証の更新

現在、お手元にある被保険者証の有効期限は7月31日(火)です。新しい保険証は、前年の所得により窓口負担割合(1割または3割)の再判定をして、7月下旬に送付します。8月以降、病院にかかるときは、新しい被保険者証(薄茶色)を使用してください。

古い被保険者証(水色)は、期限満了後、細かく破り捨てるなど、個人の責任で処分するか、保険年金課または各支所市民生活課に返却してください(郵送可)。



### 減額認定証の更新

「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証(ピンク色)」の有効期限は7月31日(火)です。新しい減額認定証は7月下旬に送付します。

原則、更新の手続きは必要はありませんが、長期入院該当者(認定されていた人が過去12カ月で90日を超える入院)や所得を未申告の人は、申請が必要になる場合があります。該当者には通知しますのでご確認ください。



**問い合わせ先** 〒708-8501津山市山北520保険年金課(市役所1階7番窓口) ☎32-2073、または各支所市民生活課

9月から変わります

## 不活化ポリオワクチンの接種

ポリオはウイルスによって感染する病気で、まれに感染すると手や足に麻痺があらわれることがあります。

市では、ポリオの予防策として生後3～90カ月の乳幼児に生ポリオワクチン（以下、「生ワクチン」）を接種しています。今年の9月からは、ワクチンの種類が生ワクチンから不活化ポリオワクチン（以下、「不活化ワクチン」）へ変更する予定です。



### Q1 生ワクチンと不活化ワクチンはどう違うのですか？

A1 生ワクチンは接種によって、まれにポリオにかかった症状が出る場合があります。不活化ワクチンでは症状が出ることはありません

### Q2 接種方法はどう変わるのですか？

A2 生ワクチンは口から服用していましたが、不活化ワクチンは皮下注射で接種します

### Q3 8月までに生ワクチンの接種を受けるよう案内が届きましたが、9月から不活化ワクチンになるので、それまで待っていてもいいですか

A3 ポリオが流行する可能性を減らすため、案内の時期にワクチンを接種してください

### Q4 接種回数はどう変わりますか？

A4 生ワクチンは全2回でしたが、不活化ワクチンは全4回（初回接種3回、追加接種1回）になります。11月以降は、4種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）での接種に変更する予定です

### 9月以降の接種ワクチンの種類と回数

接種時期	導入時の接種種類と回数	→	導入後の接種種類と回数
9～11月	9月までに生ワクチンを0回接種	→	単独不活化ワクチンを4回接種
	9月までに生ワクチンを1回接種	→	単独不活化ワクチンを3回接種
	9月までに生ワクチンを2回接種	→	9月以降の接種は不要
11月以降	4種混合ワクチンの導入予定（接種種類や回数など個人通知あり）		

※詳しくは、ホームページなどでお知らせします

問い合わせ先 健康増進課 ☎32-2069

提出してください

## 児童扶養手当の現況届

現在、児童扶養手当を受給している人で、8月以降も引き続き受給する人は、必ず現況届を提出してください。

2年間未提出の場合、受給資格が消滅します。支給停止中の人も必ず提出してください。

**提出期間** 8月1日(水)～31日(金)

※期間中の金曜日は午後7時まで受け付けます

問い合わせ先 こども課（津山すこやか・こどもセンター） ☎32-2065

提出をお忘れなく

## 特別児童扶養手当所得状況届と特別障害者手当等現況届

### 《特別児童扶養手当所得状況届》

8月以降の支給の可否を確認するため、所得状況届を提出してください。

支給停止中の人も必ず提出してください。

### 《特別障害者手当等現況届》

障害児福祉手当、特別障害者手当、経過的福祉手当を受給している人は、現況届を提出してください。

**提出期間** 8月13日(月)～9月10日(月)

問い合わせ先 障害福祉課 ☎32-2067

## 赤ちゃんがいるお宅を訪問します

市では、お母さんやお父さんの育児と赤ちゃんの健やかな成長を応援するために生後4カ月までの赤ちゃんがいる家庭を訪問しています。

どんなことでも気軽に聞いてくださいね。



※訪問事業は3種類で、いずれかの事業で訪問します（秘密は厳守します）

訪問の種類	訪問する人	訪問時期	内 容
新生児訪問	保健師、助産師	生後0～3カ月、または必要な時	・訪問する前に連絡あり ・訪問中、赤ちゃんの体重測定あり ・市内への里帰り出産時も希望があれば訪問
おめでとう訪問	愛育委員	「おめでとう訪問」申請後	・希望者は、妊娠時と出産後に配布する「おめでとう訪問申請用紙」を社会福祉協議会に提出 ・社会福祉協議会からのプレゼントあり
7月からスタート こんにちは赤ちゃん訪問	保育士、幼稚園教諭、看護師など	生後2～4カ月ごろ	・「新生児訪問」を受けていない家庭が対象 ・訪問する前に連絡なし ・訪問時にプレゼントあり

問い合わせ先 健康増進課 ☎32-2069

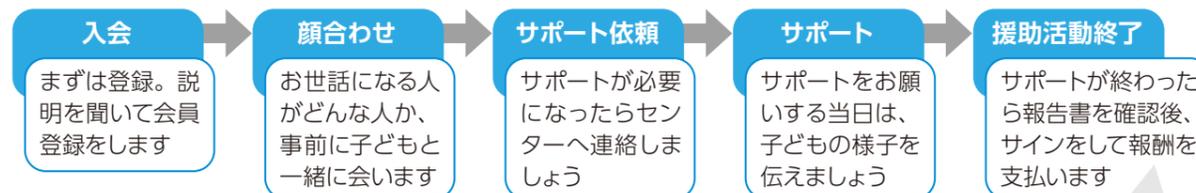


手伝ってほしいな…

## 子育て応援! 津山ファミリー・サポート・センター

津山ファミリー・サポート・センターは、市が行う子育て支援事業の一つで、会員同士で育児の助け合いを行う有償のボランティア活動です。

### ●サポートの流れ



### ●ファミ・サポでは講習会や交流会も盛りだくさん!

どなたでも参加できます



### ●依頼会員の利用料金（1時間当たり）

区分		料金
一般保育	平日	基本時間 7:00～19:00 500円 基本時間以外 700円
	土・日・祝日・年末年始	700円
	軽度の病児保育	700円

問い合わせ先 津山ファミリー・サポート・センター（津山男女共同参画センター「さん・さん」内） ☎31-8753